

防府市中小企業サポートセンター
コネクト22とは？

地域の中小企業や創業予定の皆様が抱える様々なお悩みに総合的に応える相談窓口です。皆様の思いを聞き実現に向けて寄り添った支援を行います。また企業の経営に役立つ助成金や各種セミナー等の情報をタイムリーにお伝えします。

外出を
あきらめないで

福祉タクシーで看護師の資格を活かした細やかなケアを提供する松原真也さんにインタビュー

事業内容を教えてください

要支援・要介護認定を受けている方や身体障害者手帳をお持ちの方、様々な障害を有する方で単独での外出や公共交通機関の利用が難しい方の病院や施設への送迎、それに伴う介助、同行などです。救援事業の許可も取得していますので、希望があれば冠婚葬祭で外出される時の付き添いや、行楽などのお出かけなどの送迎、付き添いも行います。

創業されたきっかけは何ですか？

母親が病気で入院していた時、「外に出かけたい」とよく言っていました。なかなか叶わずそのまま亡くなってしまいました。もっと希望を叶えてあげたかった、と思ったことがきっかけです。病気などで外出を諦めている方もたくさんいらっしゃると思います。家族だけでは限界があります。何か自分に出来ることがあるのではないか、と考え創業を決意しました。

コネクト22に相談された感想は？

どこに相談したらいいかわからず、とりあえずネットで検索したところ、コネクト22のサイトを見つけました。「個人の創業相談でも大丈夫だろうか」と思いながら伺ったところ、親身に話を聞いてくださいました。開業する不安もありましたが、「是非やる方向で事業計画書の作成から一緒に始めよう」と背中を押してくださいました。不安になる度に励ましてくださり、安心して開業の準備をすることが出来ました。出会いに感謝しています。



呼吸療法認定士でもある松原さん

～ はるかぜ福祉タクシー ～

車椅子・ストレッチャー・酸素ポンプ・吸引器・AED 搭載

代表 松原 真也
所在地 防府市国衙 1-4-19
TEL 080-4869-5814
HP
<https://www.harukazehukushitaxi.com/>



車内にある吸引器などの医療器具



ストレッチャーのまま車内へ

はるかぜ福祉タクシーさんの特長は何ですか？

看護師資格を持っていることです。20年前に働きながら看護師の資格を取り、県立総合医療センターで15年看護師として働きました。その間、救命救急センターやHCU（高度治療室）、ICUなどで経験を積み、看護師としてのスキルを磨きました。この経験を活かし、送迎などの際に必要なに応じて酸素投与や吸引、バイタル測定などの医療的ケアが出来ます。

看護師免許を持っている福祉タクシーは県内でも珍しい、というのが一番の特長です。

今後の展望をお聞かせ下さい

医療的ケアが必要な方でも安心して外出が出来るよう精一杯頑張りたいと思います。そして今後は状況に応じて看護師に応援に入ってもらい、より細やかなサポートを行えたらと考えています。また、民間救急の認定もいただいているので、コロナによって増えている消防の負担の軽減にも協力出来ればと思っています。DMAT（災害派遣医療チーム）として熊本で活動した経験もあるので、福祉車両を活かし、いろんな形で社会に貢献できたらと考えています。



フェイスブックページでは
セミナー情報・補助金情報発信中



YouTube 創業者インタビュー発信中



予約・お問合せはお気軽に

相談無料！

防府市中小企業サポートセンター CONNECT22

TEL (0835) 25-2229 メール info@connect22.jp

相談日時 10:00～18:00

定休日 土・日・祝祭日・年末年始

〒747-0037 防府市八王子2-8-9 デザインプラザHOFU 1F FAX 0835-28-7620

URL: <https://connect22.jp/>

